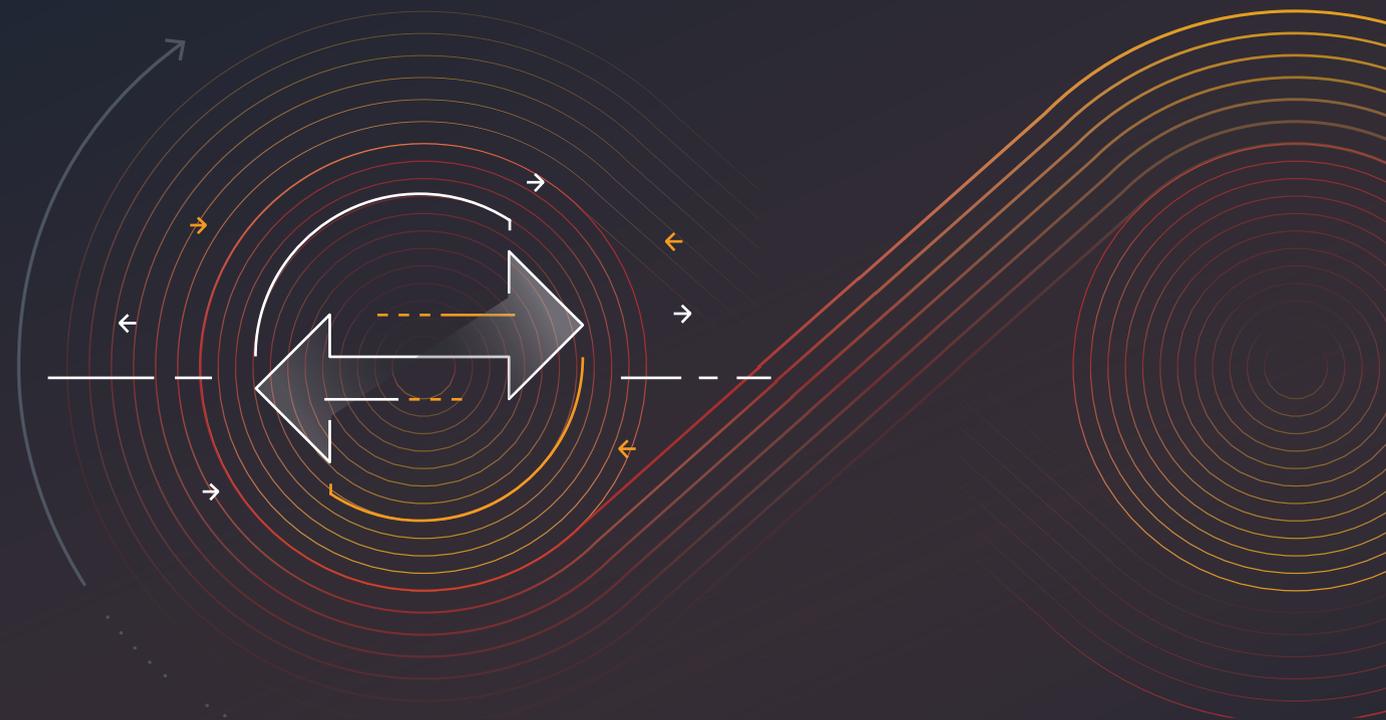




モダンアプリケーション: 開発プロセスを進化させる

デベロッパーが 推進する モダンビジネス



アプリケーション開発は、ビジネスの成功のための鍵です。そのため、アプリケーションデベロッパーは企業内のみでなく、世界経済全体にとっても貴重な資産です。Stripe のレポートによると、こうしたデベロッパーによって、今後 10 年間で世界の GDP の合計が 3 兆ドル引き上げられると考えられています。そのため、いかにしてデベロッパーの生産力と仕事への満足感を維持するかという点が、かつてないほどに重要になっています。

才能のあるデベロッパーを引き付け、つなぎとめる

多くのデベロッパーは、価値をもたらす機能の作成に集中できる環境で働きたいと考えています。多くの企業では、このような環境を促進させるために、開発と運用の両方を担当する、サービス指向の小規模な開発チームの再編成や構成に取り組んでいます。これらの DevOps チームには、サービスを構築、実行、所有するための自律性があります。このようなチームは、継続的インテグレーションと継続的デリバリー (CI/CD) などの新しいプロセスを使用して機能をリリースします。これにより、ビルド、テスト、デプロイといったステップのほとんどが自動化されるため、ソフトウェアデリバリーまでの時間が短縮されます。

自動化されたパイプラインを使用した最新のソフトウェアデリバリー

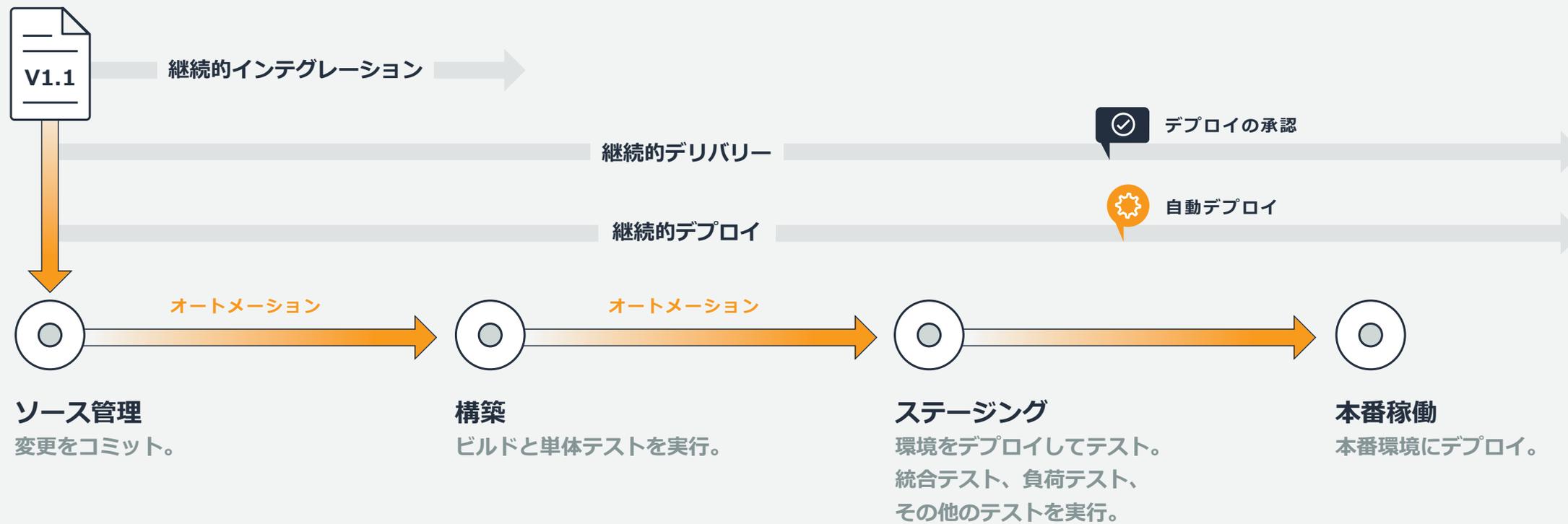
パイプラインを自動化するプロセスにより、ソフトウェア開発におけるビルド、テスト、デプロイの各フェーズが高速化され、短期間でのリリース、高品質のコード、リスクの少ないデプロイを実現できます。ソフトウェアリリースプロセスのタスクを自動化すると、デベロッパーの生産性が向上し、エラー率が大幅に低減されます。これらを実践することにより、デベロッパーの日々のタスクが最適化され、デベロッパーはビジネスに利益をもたらすイノベーションに専念できるようになります。



モダンアプリケーション: 開発プロセスを進化させる

オートメーション (構築から本番稼働まで)

パイプラインを自動化すると、ソフトウェアリリースプロセス全体が加速します。リビジョンがコミットされるたびに、アップデートの構築、テスト、デプロイの自動フローがトリガーされます。





モダンアプリケーション: 開発プロセスを進化させる

オートメーションのベストプラクティス

- ✓ DevOps チームを小規模で維持する (ピザ 2 枚で足りる人数をお勧めします)
- ✓ システムでの構築を標準化する
- ✓ コードベースすべてをカバーする
単体テストを構築する
- ✓ 単体テストを、期間、数、範囲におけるテストの 70% にする
- ✓ ロールベースのセキュリティ
コントロールを確立する
- ✓ 標準的なメトリクスをキャプチャ、追跡、測定する
- ✓ 長時間実行される機能ブランチにではなく、
メインブランチにコードをコミットさせる。
または、短期間の機能ブランチを試行して
保持する
- ✓ ブランチとチームのそれぞれに、異なる
パイプラインを使用する
- ✓ インフラストラクチャとデリバリー設定を
コードとして扱う

自動化されたパイプラインを使用するメリット

| 開発者の生産性の向上 | バグの検出および対処の迅速化 | 更新のデリバリーの迅速化 | 優れた人材の誘致と維持 |
|--|---|---|---|
| オートメーションにより、開発者が日常的なタスクに費やす時間が短縮され、開発ステージ間での待ち時間が排除されます。 | 高頻度で小さい問題に対処することにより、チームの俊敏性が向上します。大きな問題へと発展する前に、早い段階で問題に気付くことができます。 | 自動で準備される小規模な変更を本番環境にデリバリーすることで、チームの活動が促進され、冗長なテストプロセスを短縮できます。 | 開発者が面倒なタスクに費やす時間を短縮し、イノベーションに専念できるようにすることで、優れた開発者が満足して働ける環境を促進させることができます。 |

開発者の満足度がお客様の満足度を向上させる

自動化されたパイプラインプロセスを実装することにより、開発者は、革新的なアイデアを迅速に具現化するためのフレームワークを獲得できます。さらに、開発者にとって働きやすい環境が促進され、開発チームにとって重要なタスクである優れた製品の構築に集中する時間が増えます。優れた才能のある開発者を引き付けて維持すると同時に、お客様に満足していただける機能を構築して迅速にリリースするための手だてとして、開発プロセスの自動化をおすすめします。

詳しくは

[こちら](#)にアクセスして、開発環境における自動化されたパイプラインを Amazon がどのように作成して活用しているかをご確認ください。